

審議した議案と各議員の賛否（平成23年6月定例会） ○は賛成、×は反対を表しています。

議案名	議員名	大	兼	下	住	宗	桑	岡	西	渡	多	西	崎	原	前	佐	審
		江	山	岡	吉	像	原	田	田	辺	田	山	本	田	田	中	議
		康	益	憲	秀	啓	公	良	祐	善	雄	勝	広	幸	勝	九	結
		子	大	国	公	之	治	訓	三	隆	一	子	美	治	男	昭	果
専決処分をした事件の承認 (海田町税条例の一部改正)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
財産の取得 (小型動力ポンプ付普通積載車の購入)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町道の路線の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
海田町税条例等の一部改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
平成23年度	一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	公共下水道事業特別会計補正 予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	介護保険特別会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	水道事業会計補正予算 (第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
政党助成金(交付金)の廃止を求める意見書案		×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	否決	
東日本大震災による福島原発事故を受けて住 民の生活と健康を守るべく、エネルギー政策 の見直し等を求める意見書案		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

※久留島元生議長は、採決に加わりません。

議会改革特別委員会

委員会レポート

議員全員で構成する議会改革特別委員会が県内研修を行いました。研修・視察で知り得たことを、今後の議会活動に生かしていきます。

調査地／呉市

調査事項／呉市議会基本条例について

呉市議会では、開かれた議会にするため、市民や市長との関係、議会運営などの基本的な考え方について定めた呉市議会基本条例を制定されていました。また、議員と市民が自由に情報・意見を交換する議会報告会を行うこととし、平成22年度に2回開催されていました。

一問一答方式の導入、インターネット議会中継などの議会改革に積極的に取り組まれており、大いに参考にされました。



想定外

意見書

東日本大震災による福島原発事故を受けて住民の生活と健康を守るべく、エネルギー政策の見直し等を求める意見書案
【全会一致で可決】

内容

東日本大震災により発生した福島原発の事故が与えた影響は、極めて憂慮すべき状況である。そこで、次のことを強く要望する。

- ①福島原発事故において、事態の早期収束を国及び電力会社に求め、全国の住民へ、放射線の影響等に関する情報を、じん速かつ正確に提供すること。
- ②原発事故にかかわる審査基準を早急に見直すこと。また、現行の基準のもとで、原子炉設置を許可しないこと。
- ③原発に依存するエネルギー政策を早急に見直すこと。
- ④地方の特徴を生かした発電方式ができるよう、事業への補助を早急に実行すること。広島県においては、落差の大きい河川が多い地形を生かした小水力発電が促進できるよう、事業に関する補助を求める。

政党助成金(交付金)の廃止を
求める意見書案

【賛成2:反対13で否決】

内容

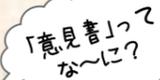
東日本大震災の復興財源が問われるなか、支持政党にかかわらず国民の税金を各党に配分する政党助成金を、9党が受け取った。その額は年間320億円にのぼる。

政府は「復興税」創設を検討しているが、政党助成金を受け取りながら、国民に増税することは許されない。よって、政党助成金(交付金)の廃止を求める。

賛成討論

支持政党にかかわらず税金を各党に配分する政党助成金は、憲法違反である。被災者の苦悩をよそに政党助成金を受けるべきではなく、被災地への復興財源にまわすべきと考え、意見書案に賛成する。

議会用語解説



今回の定例会では二つの「意見書」が提案されました。ここでは「意見書」とは何かを解説します。

「意見書」は、町の公益にかかわることで、見過ごすことのできない事柄について、議会が国に対して、住民代表としての意思(意見)を表明するため、法律で認められた権限です。意見書案は議員が提案し、議会の本会議にはかります。したがって、議場では、提案した議員がその他の議員から質疑を受け、答弁することになります。議会の審議を経て、これが可決された場合、海田町議会の意見書として国会や内閣総理大臣など国の関係機関に提出します。